



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 理研計器株式会社

コード番号 7734 URL <https://www.rikenkeiki.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）松本 哲哉

問合せ先責任者（役職名）管理本部 経理部長（氏名）前田 卓郎 TEL 03-3966-1128

半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月8日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	26,997	12.8	5,516	0.3	5,805	12.3	4,147	15.8
2025年3月期中間期	23,934	5.6	5,499	△5.9	5,170	△19.9	3,583	△21.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 4,582百万円（△6.3%） 2025年3月期中間期 4,889百万円（△23.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	90.28	—
2025年3月期中間期	76.93	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	96,224	80,948	84.1	1,761.77
2025年3月期	92,763	77,504	83.5	1,687.03

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 80,946百万円 2025年3月期 77,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2026年3月期	—	25.00			
2026年3月期（予想）			—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.0	12,000	12.8	11,800	8.9	8,600	7.4	187.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	47,322,000株	2025年3月期	47,322,000株
2026年3月期中間期	1,376,144株	2025年3月期	1,383,458株
2026年3月期中間期	45,941,683株	2025年3月期中間期	46,576,846株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続いています。一方で、米国の通商政策の影響による景気下振れリスクや、物価上昇の継続、長期化する不安定な世界情勢、金融市場の変動リスクなどにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境としては、主力分野である半導体業界では、装置メーカーの一部で生産調整の動きが見られるものの、一定の受注水準が維持されています。造船や船舶関連分野では、新造船建造が堅調に推移し、北米向けを中心としたポータブル製品の販売も引き続き好調でした。

このような情勢の中で、当社グループは、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、積極的な営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に継続して取り組んで参りました。

これらの諸施策の結果、当中間連結会計期間の連結売上高は269億9千7百万円（前年同期比12.8%増）、連結営業利益は55億1千6百万円（前年同期比0.3%増）、連結経常利益は58億5百万円（前年同期比12.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は41億4千7百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績に代えて機種別の売上の状況を以下に記載いたします。

① 定置型ガス検知警報機器

当中間連結会計期間の定置型ガス検知警報機器の連結売上高は、168億2千万円（前年同期比14.2%増）となりました。

② 可搬型ガス検知警報機器

当中間連結会計期間の可搬型ガス検知警報機器の連結売上高は、95億7千1百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

③ その他測定機器

当中間連結会計期間のその他測定機器の連結売上高は、6億4百万円（前年同期比15.0%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して34億6千1百万円増加し、962億2千4百万円（前連結会計年度末比3.7%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して17億7千1百万円増加し、623億1千9百万円となりました。これは主に、有価証券が19億5千万円増加したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して16億9千万円増加し、339億5百万円となりました。これは主に、投資有価証券が10億7千3百万円増加したこと及び無形固定資産その他に含まれるソフトウェア仮勘定が6億8千5百万円増加したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1千7百万円増加し、152億7千6百万円（前連結会計年度末比0.1%増）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して6億6千2百万円減少し、111億9百万円となりました。これは主に、流動負債その他に含まれる未払金が8億3千1百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して6億7千9百万円増加し、41億6千6百万円となりました。これは主に、固定負債その他に含まれる繰延税金負債が4億7千5百万円増加したこと及び固定負債その他に含まれる長期リース債務が3億6千4百万円増加したこと等によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して34億4千4百万円増加し、809億4千8百万円（前連結会計年度末比4.4%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益41億4千7百万円を計上し、剰余金の配当が11億4千8百万円あった結果、利益剰余金が29億9千9百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して33億8千6百万円増加し、224億2千万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益を57億1千4百万円、減価償却費を9億5千3百万円計上した一方で、法人税等の支払額が21億1千万円であったこと等により、営業活動の結果獲得した資金は57億4千3百万円（前年同期は21億6千3百万円の獲得）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入10億2千8百万円、定期預金の払戻による収入4億4千5百万円があった一方で、無形固定資産の取得による支出9億4百万円、有形固定資産の取得による支出7億6千4百万円及び定期預金の預入による支出5億8千9百万円があったこと等により、△6億7百万円と前年同期と比較して支出が7千8百万円の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額11億4千5百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出3億7千4百万円及び長期借入金の返済による支出1億9千4百万円があったこと等により、△17億1千4百万円と前年同期と比較して支出が2億7千1百万円の増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,320,799	18,858,325
受取手形、売掛金及び契約資産	11,840,597	11,738,331
電子記録債権	4,528,694	4,563,596
有価証券	4,927,869	6,878,777
商品及び製品	4,640,908	4,952,184
仕掛品	6,538,874	7,272,255
原材料及び貯蔵品	8,046,787	7,114,044
その他	1,723,160	970,123
貸倒引当金	△19,364	△27,893
流動資産合計	60,548,326	62,319,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,126,522	10,806,274
機械装置及び運搬具（純額）	327,512	314,431
土地	5,479,533	5,587,781
建設仮勘定	96,943	61,521
その他（純額）	1,778,843	2,009,265
有形固定資産合計	18,809,353	18,779,276
無形固定資産		
のれん	185,777	73,622
顧客関連資産	584,990	476,025
その他	1,790,955	2,465,796
無形固定資産合計	2,561,722	3,015,444
投資その他の資産		
投資有価証券	7,119,804	8,192,902
退職給付に係る資産	2,251,219	2,263,575
その他	1,475,321	1,656,239
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	10,844,046	12,110,417
固定資産合計	32,215,123	33,905,138
資産合計	92,763,450	96,224,883

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,682,183	2,902,130
電子記録債務	244,901	126,176
短期借入金	995,000	975,000
未払法人税等	2,036,375	1,444,079
賞与引当金	1,168,157	1,341,657
製品保証引当金	100,830	96,262
受注損失引当金	10,774	80,607
その他	4,533,198	4,143,423
流動負債合計	11,771,421	11,109,336
固定負債		
長期借入金	850,580	676,460
資産除去債務	11,742	11,742
その他	2,625,409	3,478,663
固定負債合計	3,487,732	4,166,865
負債合計	15,259,153	15,276,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	1,135,319	1,135,834
利益剰余金	69,283,811	72,282,986
自己株式	△1,922,546	△1,912,538
株主資本合計	71,062,084	74,071,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,381,535	4,249,902
為替換算調整勘定	3,055,870	2,624,333
その他の包括利益累計額合計	6,437,405	6,874,235
非支配株主持分	4,806	2,663
純資産合計	77,504,296	80,948,681
負債純資産合計	92,763,450	96,224,883

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	23,934,044	26,997,177
売上原価	11,670,905	14,174,430
売上総利益	12,263,139	12,822,747
販売費及び一般管理費	6,763,270	7,306,070
営業利益	5,499,869	5,516,676
営業外収益		
受取利息	48,984	52,997
受取配当金	88,123	105,029
為替差益	—	95,030
受取保険金及び配当金	31,767	7,093
有価証券売却益	—	18,777
有価証券評価益	9,032	7,068
雑収入	59,170	45,740
営業外収益合計	237,078	331,738
営業外費用		
支払利息	25,054	37,337
為替差損	533,594	—
固定資産除却損	5,061	631
有価証券売却損	1,112	—
雑損失	1,569	4,959
営業外費用合計	566,392	42,928
経常利益	5,170,554	5,805,486
特別利益		
固定資産売却益	99	574
その他の関係会社有価証券売却益	25,034	—
特別利益合計	25,134	574
特別損失		
固定資産売却損	—	25,853
減損損失	—	65,805
特別損失合計	—	91,659
税金等調整前中間純利益	5,195,689	5,714,401
法人税、住民税及び事業税	1,599,875	1,533,101
法人税等調整額	12,774	35,504
法人税等合計	1,612,650	1,568,605
中間純利益	3,583,039	4,145,795
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	—	△1,842
親会社株主に帰属する中間純利益	3,583,039	4,147,638

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3,583,039	4,145,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115,546	868,366
為替換算調整勘定	1,190,848	△431,837
その他の包括利益合計	1,306,394	436,529
中間包括利益	4,889,433	4,582,325
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,889,433	4,584,468
非支配株主に係る中間包括利益	—	△2,143

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,195,689	5,714,401
減価償却費	951,552	953,769
のれん償却額	101,771	99,749
減損損失	—	65,805
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	651	9,338
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,815	176,151
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	58,008	△4,568
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△22,833	△12,356
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	9,196	69,832
受取利息及び受取配当金	△137,108	△158,027
受取保険金	△31,767	△7,093
支払利息	25,054	37,337
為替差損益 (△は益)	228,758	△177,992
固定資産売却損益 (△は益)	△99	25,278
固定資産除却損	5,061	631
有価証券売却損益 (△は益)	1,112	△18,777
有価証券評価損益 (△は益)	△9,032	△7,068
その他の関係会社有価証券売却損益 (△は益)	△25,034	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△640,170	△131,292
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△581,346	△240,730
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,887,175	353,507
未払消費税等の増減額 (△は減少)	126,009	△160,816
その他	246,122	1,119,762
小計	3,643,236	7,706,845
利息及び配当金の受取額	138,462	158,856
利息の支払額	△25,054	△37,337
保険金の受取額	46,803	25,058
法人税等の支払額	△1,640,172	△2,110,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,163,274	5,743,070

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,276,904	△180,222
有価証券の売却による収入	245,635	156,347
有価証券の償還による収入	1,090,414	1,028,065
定期預金の預入による支出	△444,540	△589,680
定期預金の払戻による収入	430,200	445,490
有形固定資産の取得による支出	△299,097	△764,351
有形固定資産の売却による収入	100	7,039
無形固定資産の取得による支出	△452,384	△904,503
投資有価証券の取得による支出	△23,853	△5,298
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
その他の関係会社有価証券の売却による収入	44,955	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△685,474	△607,114
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△194,120	△194,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△318,749	△374,739
自己株式の純増減額(△は増加)	△364	△273
配当金の支払額	△929,992	△1,145,828
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,443,225	△1,714,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	213,767	△34,364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	248,342	3,386,630
現金及び現金同等物の期首残高	17,167,465	19,033,433
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,415,807	22,420,063

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）

当中間連結会計期間より、当社の子会社である理研計器商貿（上海）有限公司が、理研計器（上海）進出口有限公司を設立したため、連結の範囲に含めております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

当社グループの事業は、各種産業用測定機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。